

週替わりで一息！

第2017回例会（第28版）

今回の二十四節気・七十二候（にじゅうしせつきしちじゅうにこう）

大寒(だいかん)「一年の内最も寒さが極まる頃」といわれ、大雪が降ったり氷が張ったりするのもこの頃。「三寒四温」という言葉のように、三日寒さが続くとその後の四日は暖かくなり、寒い中にも少しだけ春の気配を感じられますが、今年は約四〇年ぶりの大寒波が襲来。が



初候「一月二〇日～二四日」款冬華(ふきのはなさく) 70

「ふきのとうがつぼみを出す」凍りついた地面に露の花が咲き始める頃。枯れ草の中からフキノトウが顔を出します。

一月二十一日はその年の初めの弘法大師の縁日である初大師です。（仏はどこか遠くにいるのではなく自分の心の中に）という言葉があります。七十二候で楽しむ日本の暮らしより

次候「一月二五日～二九日」水沢腹堅(さわみずこおりつめる) 71

「沢に氷が厚く張りつめる」大寒真っ只中、寒さはピークを迎えます。沢の水が氷となり、厚く張りつめる頃。日陰では特に身が縮む様な寒さですが、日向では「日向ぼっこ」。日向ぼこりがその由来と言われ「ぼこり」はものを焼くの意味。

末候「一月三〇日～二月三日」鶏始乳(にわとりはじめてとやにつく) 72

「鶏が卵を産み始める」鶏が春の気を感じ、たまごを産み始める頃。自然な状態の鶏は、日照時間が長くなるにつれ、産卵率が上がっていくため、春から夏にかけてたくさん卵を産みます。二月三日の節分は冬と春の節目の行事です。

10年前の主なニュース（2006年2月1日～2月4日）

- ・2月1日新福井市誕生。美山町、清水町、越廼村を編入合併して、26万9143人の人口になる。現在26万6514人(16/1/1)

「本日 1月22日の金曜日」【移動例会】坂井市三国町北本町「三国港座」様で12:30開会点鐘。



職業奉仕委員会企画

昼食はカレーと三国バーガー！今日の卓話 三国會所理事長大和様「三國湊の再生に向けてのまちづくり」

